

令和7年度 特別養護老人ホーム 一味園事業実績報告書

第1 総括

一味園では、法人基本理念を踏まえ、老人福祉法および介護保険法等の関係法令を遵守しながら、安心・安全を確保したうえで「その人らしい生活」の実現と継続に努めました。介護の専門的知識・技術を備えた職員が、自覚と責任をもって福祉サービスを提供し、ご利用者一人ひとりの意思・希望・権利を尊重しつつ、個々に配慮した日常生活支援を行いました。

新型コロナウイルス感染症への対応については、令和5年6月より一定の条件下で正面玄関内での面会を再開していましたが、令和7年11月からは更に制限を緩和し、施設内での直接面会を実施しました。これにより、ご家族との交流機会の拡大と精神的安定の確保に努めました。

施設経営においては、「ふくしあ」との統合を計画に沿って進め、ご利用者の移動は令和7年2月に完了するとともに、職員の人事異動については、令和7年4月1日をもって完了しました。ご利用者の施設での生活については、人と人との関わりを大切にし、ご利用者が不安や孤独を感じることなく、平穏で安定した日常生活を送るとともに、生きがいや喜びを持って暮らせる様に、笑顔のある福祉サービスの提供を目指して取り組みました。つきましては、令和7年度の実績事項は次の通りです。

1. 施設経営

大乗会高齢者事業でも、人材不足の影響により、ご利用者の受入れ人数を一時的に減員せざるを得ない状況となりました。その中で、「ふくしあ」との統合計画を進め、令和6年7月よりご利用者の異動を開始し、令和7年2月に完了しました。しかし、年度中はご利用者の退所（死亡）や入院の増加が重なり、経営改善を進めるうえでは依然として厳しい状況が続きました。高稼働率の維持・向上を目指し、新規入所者に関する情報収集や受入れ検討を行い、施設経営の安定化に努めます。

施設庁舎については、施設庁舎は47年が経過しており、ご利用者が快適に生活できる環境を確保するため、修繕や備品購入については予算の優先度をもって必要に応じて適時実施しました。

2. サービスの質の向上

ご利用者の介護支援においては、生活リハビリを基本方針とし、寝たままでの食事・排泄・入浴を行わない様に残存能力の維持・向上に努めました。また、一人ひとりの思いやニーズを尊重し、担当介護員を中心に多職種が連携して支援を行い、その人らしい生活の実現を目指しました。生活環境の向上については、ヒヤリハットや事故報告の検証を継続的に行い、カンファレンスを活用しながら、各ご利用者にとってより安全で安心できる生活環境の提供に努めました。

更に、日常の体操や可能な限りレクリエーション活動を実施し、身体機能の維持とともに、楽しく充実した日々を過ごしていただけるように取り組みしました。単調になりがちな生活に変化をもたらすことで、ご利用者が意欲を持って生活できる環境づくりを進めました。

3. 人材育成の強化

組織が適切に機能し、生産性を高められる様に、各職員が自身の役割と責任を自覚しながら意欲的に働ける職場づくりに取り組みました。職員の指導・育成においては、若年職員が安心して業務に取り組み、早期に成長できるよう、意思疎通を図りながら他の職員との共通理解を深めました。指導職員を固定することで、教育内容の一貫性を保ち、計画的な育成を進めることができました。

外国人留学生や特定技能実習者の受け入れについては、段階的に育成を進め、言語や文化の違いに配慮した業務体制や教育方法の見直しを行いました。意思疎通を丁寧に図りながら、職場全体で支援する体制づくりに努めました。

4. 健康管理の充実及び感染対策の強化

ご利用者の健康管理については、毎日のバイタルチェックを継続して実施し、看護職員と介護職員が密に連携しながら、一人ひとりの健康状態を把握しました。日常のこまめな観察を通じて異常の早期発見と迅速な対応に努めるとともに、嘱託医との連携により、状態変化への適切な対応や疾病の予防・治療を進めました。

新型コロナウイルス感染症への対応としては、ご利用者の健康観察を継続するとともに、感染症が5類感染症へ移行した後も感染リスクを踏まえて、職員の感染予防対策として毎日の出勤前検温や風邪症状等の体調不良時の対応について、職員一人ひとりが健康管理と感染予防への意識をより高められる様に取り組みました。

5. 職員のチームワーク強化と離職防止・定着化を図る

毎日のケースカンファレンス、毎月の職員会議、定期研修等を継続して実施し、職員同士が意見交換できる場を設けています。これにより、相互理解が深まり、チームワークの強化につながりました。令和6年度にミスト浴を導入したことで、要介護度が高く、麻痺や筋力低下、身体の拘縮等により座位保持が困難なご利用者でも、安心して入浴できる環境が整いました。併せて、職員の介護負担軽減にも寄与しました。

更に、将来的なICT化の導入について協議を進め、業務の効率化や介護負担の軽減、働きやすい職場環境の実現に向けて情報収集を行いました。

6. 外国人人材受け入れについて

令和7年度については、留学生並びに特定技能実習者の受け入れはありませんでしたが、指導担当職員を配置するだけでなく、指導内容を精査し、様々な職員に役割を分担しました。言語や習慣の違い等に配慮し業務のみならず、生活面においてもサポート体制の整備を図りました。

第2 ご利用者の状況（令和8年3月31日現在）

1. 要介護度別状況と費用負担分類

介護度	男性	女性	計	構成比	第1段階	第2段階	第3段階1	第3段階2	第4段階	計
要介護1	0	0	0	0%	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0%	0	0	0	0	0	0
要介護3	3	9	12	25%	0	1	4	0	6	11
要介護4	5	11	16	33%	1	1	7	3	3	15
要介護5	6	14	20	42%	1	2	11	5	3	22
合 計	14	34	48	100%	2	4	22	8	12	48

2. 保険者（出身地）の状況

市 町 村	男性	女性	計
南富良野町	7名	21名	28名
富良野市	5名	6名	11名
占冠村	1名	3名	4名
圏域外	1名	4名	5名
合 計	14名	34名	48名

3. 在所期間の状況

期 間	計
1年未満	15
1年以上2年未満	15
2年以上4年未満	3
4年以上6年未満	2
6年以上10年未満	8
10年以上	5
合 計	48
平均在所期間・・・ 3年5ヶ月	

4. 年齢別構成

年 齢 階 層	男性	女性	計	構成比	備 考
60～64歳	0名	0名	0名	0%	平均年齢 87.4歳 最高年齢 男性97歳 女性98歳 最若年齢 男性73歳 女性65歳
65～69歳	0名	1名	1名	2.1%	
70～74歳	1名	2名	3名	6.3%	
75～79歳	1名	2名	3名	6.3%	
80～84歳	1名	7名	8名	16.6%	
85～89歳	7名	4名	11名	22.9%	
90～94歳	2名	9名	11名	22.9%	
95～99歳	2名	9名	11名	22.9%	
100歳以上	0名	0名	0名	0%	
合 計	14名	34名	48名	100%	

5. 身体状況

区 分	男性	女性	計	構成比
独歩（付き添い含）	0名	1名	1名	2.1%
歩行器（付き添い含）	2名	8名	10名	20.8%
車椅子自走	3名	3名	6名	12.5%
車椅子他動	9名	22名	31名	64.5%
合 計	14名	34名	48名	100%

6. 月別入所・退所者の状況

区 分	入 所 者		退 所 者	
	男性	女性	男性	女性
4月	0名	1名	0名	0名
5月	1名	1名	0名	2名
6月	2名	1名	1名	0名
7月	0名	1名	0名	1名
8月	1名	1名	0名	0名
9月	1名	0名	1名	0名
10月	0名	1名	0名	1名
11月	1名	2名	1名	0名
12月	0名	0名	0名	0名
1月	0名	1名	1名	2名
2月	0名	0名	0名	0名
3月	0名	3名	0名	1名
合 計	6名	12名	4名	7名

7. 短期入所利用者の状況

短 期 入 所 利 用			
区分	男性	女性	利用日数
4月	0名	3名	18日
5月	0名	2名	45日
6月	0名	3名	38日
7月	1名	3名	41日
8月	0名	2名	59日
9月	0名	2名	51日
10月	0名	3名	55日
11月	0名	1名	30日
12月	0名	2名	42日
1月	1名	2名	36日
2月	1名	2名	81日
3月	1名	3名	56日
合計	延4名	延28名	延552日

8. 入所前の状況

区 分	人 員
家庭	3 名
養護老人ホーム	1 名
有料老人ホーム	1 名
生活支援施設（くるみ園等）	0 名
病院	4 名
介護老人保健施設	5 名
障害者支援施設	3 名
特別養護老人ホーム	1 名
合 計	1 8 名

9. 退所後の状況

区 分	人 員
在宅	0 名
養護老人ホーム	0 名
介護老人保健施設	0 名
その他の社会福祉施設	0 名
病院	8 名
死亡	3 名
合 計	1 1 名

第3 運営組織と職員研修

1. 組織体制（R8. 3. 31）

区 分	園 長	総務係	介護係	医務係	嘱託医	短時間	宿直管理	合計
男 性	1	3	1 0	0	2	0	3	1 9
女 性	0	2	1 7 (1)	3	0	3	0	2 5
合 計	1	5	2 7	3	2	3	3	4 4

※介護（）内は特定技能実習生

2. 職員研修

（1）関係機関の開催する各種研修会の参加は次のとおりです。

研 修 実 施 機 関	参 加 職 員	延人員
道北老施協（ZOOM・オンライン含）	施設長、栄養士	3 名
全国老施協（WEB・オンライン含）	介護員	2 名
保健所（オンライン含）	医務・栄養士・介護員	8 名
その他	多職種	6 名

（2）施設主催による各種研修会は次のとおり実施しました。

研 修 名	開 催 回 数	参 加 延 人 員
法人階層別研修（ZOOM 含）	5 回	3 7 名
法人研修（ZOOM 含）	3 回	1 7 名
一味園内部研修	3 9 回	3 0 9 名

第4. 事業概要及び実績

事 業 提 供	事 業 の 内 容
総務	施設管理と器具・備品整備 ご利用者の生活支援向上のため、エアコン室外機1台の修繕を行いました。ご利用者生活環境では、温冷配膳車並びに浴室内混合栓の不具合により、修繕及び更新を進めました。
	利用契約 入所に際しては、ご家族などの契約者に対し施設サービスの提供内容や利用料などについて説明の上、契約締結を行いました。苦情受付担当者等を定め、サービス内容への苦情等に対する体制を整備し、改善に向けて真摯に対応しました。

総務	短期入所生活介護事業	町内での新型コロナウイルス感染状況を確認しながら、家庭の事情がある方の受け入れを行い、実人員12名、延べ利用日数552日間となりました。
	研修・会議 委員会の開催	関係機関が主催する研修会については、感染対策を講じた上で、WEB研修も含めて出席し更なる資質向上に努めました。施設内研修では各種研修を実施するとともに、法人内部研修に出席し、専門知識や技術の向上・研鑽に努めました。また、高齢者虐待防止法を遵守し、虐待防止や事故防止に関する研修を重ね、事故や不適切なケアとならない様に意識付けを行いました。 外国人福祉人材に対して、日本語力の向上を目的として、定期的に日本語学習会を実施し、知識や理解を深めてもらいました。 定例の職員会議をはじめ各委員会を適時開催し、ご利用者の効果的な支援や職員間の連携に努めました。
	防災対策	火災や大規模な自然災害の発生に備え、避難訓練や通報訓練を消防署立会いのもと実施しました。緊急時に速やかに連絡が行える様に緊急連絡網を活用した通報訓練及び招集訓練を行いました。
	交通安全の推進	職員会議等で安全運転への喚起を促し、また、セーフティラリーに参加する事で、交通安全に対する意識の向上を図りました。
	広報関係	日々のご利用者の生活状況を、法人Instagramでお知らせしました。また、毎月、行事の様子等を、インフォメーションとしてご家族に送付しました。
介護・給食業務・医務	ご利用者の健康管理等	嘱託医の定期回診や毎日のバイタルチェックを行い、嘱託医と適宜連絡を取り、必要時は専門機関への受診や治療につなげました。今年度の救急搬送は、延17件で、昨年とほぼ変わらずの件数でした。入院については延28件と前年度より10件増加しました。令和7年度も新型コロナワクチン予防接種とインフルエンザ予防接種や健康診断を行い、感染予防対策と疾病の早期発見治療に努めました。感染対策として、ご家族等の直接面会制限を継続し、毎日、職員の出勤前検温等でウイルスを持ち込まない対策を講じました。しかしながら、12月中旬から1月上旬にかけて、ご利用者10名、職員8名が新型コロナウイルスに感染し、クラスターとなりました。重症化し入院したご利用者も出たことから、職員の感染症予防に対する重要性を喚起させる事案となりました。
	ご家族への対応について	担当介護員及び医務課より、ご利用者の身体状況や日常生活の様子を記載した手紙を定期的に送付し、継続的な情報共有に努めました。面会制限の一部緩和に伴い、直接面会の際には生活状況や健康状態について口頭での説明を行い、家族との信頼関係の向上を図りました。
	看取りケアについて	終末期にあるご利用者のご家族に対し、嘱託医を交えた面談の上、ご利用者やご家族に配慮した終末期支援に取り組みました。 感染対策により面会制限する中で面会時におけるご家族の人数や時間制限、並びに個室対応などの感染予防を講じた上で、直接面会を行い、ご利用者とご家族が最期の時間を共に過ごせる様に配慮しました。 看取り期支援について共通認識でケアを行えるようカンファレンスを実施し、最期まで苦痛のない穏やかで尊厳ある生活を送れる様に多職種協働で支援しました。今年度の退所は11件で、うち2件が一味園での看取りとなりました。長期入院で退院の見込みがなく退所されたご利用者は4件でした。

介護・給食業務・医務	介護支援計画による支援	ご利用者の生活状況に応じて、随時ケースカンファレンスを実施し、多職種で情報共有を行いました。ケアプランの策定及び支援に応じた見直しを随時行い、ご利用者個々に適した支援内容の検討と調整を図ることで、生活の質の向上に努めました。
	日常生活支援	生活リハビリを中心とした支援を実施し、ご利用者一人ひとりの心身の機能や残存能力に応じた介護を提供しました。状態変化や課題に応じて適宜カンファレンスで検討し、残存能力の維持・向上を目指した支援に努めました。
	食事支援	給食委託業者と連携を図り、栄養士を中心として、ご利用者の咀嚼・嚥下機能等の身体状況や嗜好に考慮した食事提供を行いました。食事量減少や低栄養が見られるご利用者には、補助食品等で補い、食事量や栄養状態の改善に努めました。 誤嚥予防の観点から、食事時の姿勢調整に徹底し、安全に食事ができるように配慮しました。出前をとることで、外食気分の提供や、おはぎ作り等の行事を実施し、季節感とともに食事の楽しみを感じていただきました。
	入浴支援	ヒバ浴槽での個浴（家庭浴）介助の技術向上を図り、安心・安全な入浴支援に努めました。また、湯上りカフェを行い、職員手作りのお菓子と共にジュース等の水分を提供し、脱水予防に努めながら、入浴後のひと時を楽しんでいただきました。 令和6年度より、ミスト浴（機械浴）を導入し、介護度が高いご利用者にも安全且つ快適な入浴介助が可能となりました。併せて、職員の腰痛予防等の身体的負担の軽減につながりました。
	排泄支援	個々の利用者の排泄パターンや生活リズムを把握し、それぞれに合わせた排尿間隔でのトイレ誘導を行いました。また、パッドの種類や使用状況の検証を行い、ご利用者の尊厳保持と快適な生活環境の維持に努めました。 プライバシーを尊重しながら陰部洗浄を継続して実施し、清潔保持だけでなく、皮膚トラブルや感染症の予防にもつなげ、安全で安心できる排泄支援の提供に努めました。
	行事・レクリエーション等について	四季を感じていただけるよう、春はお花見ドライブ、夏は園庭での流しソーメン、秋には敬老祝典、冬には開園記念祝典等、季節行事を通じてご利用者が楽しめる機会を提供しました。 更に、日常的にレクリエーションや体操を取り入れ、生活の中での楽しみを創出するとともに、心身機能の維持・向上を図りました。これらの取り組みにより、ご利用者の笑顔や意欲の向上が見られ、生活の質（QOL）向上にもつながりました。
	職員の健康管理	職員の定期健康診断及び腰痛検査を実施するとともに、日頃の健康管理についても結果等に応じて適宜相談・受診勧奨を行うことで、体調不良の早期発見と健康保持に努めました。 また、各種予防接種も実施し、施設内での感染症予防に取り組みました。

令和7年度 主要事業等実施・計画概要報告書

【一味園】

1. 在籍利用者（令和 8年 3月31日現在）
 入 所 男性14名、女性34名 合計48名
 短期入所 男性 0名、女性 0名

2. 事業実施概要

月	日	期 間	内 容
4月	1日 (火)		令和7年度法人辞令交付式（からまつホール） 古木芳憲介護員採用 法人新任職員オリエンテーション
	9日 (水)		理髪①
	10日 (木)		加藤富美子様 富良野協会病院退院 理髪②
	16日 (水)		吉田 実様、中田外喜子様 富良野協会病院入院
	18日 (金)		吉田 実様 富良野協会病院退院
	19日 (土)		橋本 時様 富良野協会病院入院
	25日 (金)		外国人介護福祉人材育成支援協議会事前オンライン面接会① 中川千尋様 富良野協会病院入院
	28日 (月)		太田ヤエ子様 入所 JAPANQUALITY様 来園
	29日 (火)		天理教様 ひのきしん窓拭き（6名～外側のみ）
	30日 (水)		古木芳憲介護員退職 c a f e イチド
5月	1日 (木)		橋本 時様 退所
	2日 (金)		川越 正子様 富良野協会病院入院
	5日 (月)		端午の節句
	8日 (木)		外国人介護福祉人材育成支援協議会事前オンライン面接会② 花見ドライブ①
	9日 (金)		花見ドライブ②、花見ドライブ③ 柿原キヌ様 退所
	12日 (月)		中田外喜子様 富良野協会病院退院
	13日 (火)		舟木政夫様 入所
	14日 (水)		理髪①
	15日 (木)		理髪②
	16日 (金)		令和7年度外国人介護人材育成支援協議会奨学生歓迎顔合わせ会
	20日 (火)		森川ヨリ子様 入所 地下タンク立ち入り検査（富良野広域連合消防本部）
	23日 (金)		法人決算監査
	27日 (火)		夜間通報訓練（火災想定）
	28日 (水)		c a f e イチド
6月	1日 (日)		吉田 実様 富良野協会病院入院
	4日 (水)		矢野政一様 入所
	6日 (金)		道北老人福祉施設協議会定期総会（旭川市）
	7日 (土)		第1回理事会
	10日 (火)		電気設備点検（富良野防災センター）
	11日 (水)		理髪①
	12日 (木)		理髪②
	16日 (月)		大運動会
	17日 (火)		第2回理事会、令和7年度定時評議員会 ボイラー点検
	18日 (水)		大居光夫様 入所 吉田 実様 富良野協会病院退院
	23日 (月)		高橋 久様 入所
	25日 (水)		c a f e イチド
	30日 (月)		川越 正子様 富良野協会病院退院 中川 千尋様 退所

7月	1日(月)	富樫キク様 入所
	3日(木)	令和7年度外国人介護福祉人材育成支援協議会定期総会(東川町)
	7日(月)	南富良野町役場建設課建物検査
	9日(水)	理髪①
	10日(木)	理髪②、参議院選挙期日前投票(4名)
	17日(木)	消防点検(富良野消防南富良野支署)
	23日(水)	法人内部研修(人事考課者研修～係長・主任・一般) 川村辰雄様 富良野協会病院入院、c a f e イチド
	24日(木)	避難訓練
	29日(火)	今野元美様 富良野協会病院入院 花火鑑賞～東棟
	30日(水)	花火鑑賞～西棟
8月	1日(金)	JAPANQUALITY様 来園
	4日(月)	七夕飾り付け
	5日(火)	熊谷利貞様 入所
	7日(木)	法人定例監査
	19日(火)	松平愛子様 富良野協会病院入院
	20日(水)	法人内部研修会(リーダーシップ研修～役職者) 西棟流しソーメン
	21日(木)	東棟流しソーメン
	24日(日)	太田ヤエ子様 富良野協会病院入院
	27日(水)	C a f e イチド
	28日(木)	受水槽清掃消毒及び水質検査・厨房排水管及びグリストラップ清掃消毒 停電検査(電気保安協会) 今野元美様 富良野協会病院入院
	29日(金)	山田さとみ様 入所
	31日(土)	及川 慎介護主任退職
9月	1日(月)	防災炊き出し訓練
	8日(月)	熊谷利貞様 市立旭川病院入院
	9日(火)	重油地下タンク漏洩検査
	10日(水)	理髪①
	11日(木)	理髪②
	12日(金)	法人内部研修会(ICT機器・介護ロボット技術研修)
	15日(月)	敬老祝典・茶話会
	19日(金)	大場澄子様 退所
	23日(火)	令和7年度外国人留学生一味園・南富良野町見学会(15名) おはぎ作り
	24日(水)	小蕎重一様 入所、C a f e イチド
	25日(日)	太田ヤエ子様 富良野協会病院退院
	29日(月)	第3回理事会
	30日(火)	川村辰雄様 退所
10月	7日(火)	上川総合振興局集団指導(Z o o m)
	8日(水)	理髪①
	9日(木)	理髪②
	17日(金)	法人内部研修会(防災研修)
	21日(火)	矢野政一様 富良野協会病院入院
	22日(水)	熊谷利貞様 市立旭川病院退院 電機工作物点検(電気保安協会)
	23日(木)	南富良野高校1年生9名 事業所見学会
	25日(土)	松平愛子様 退所
	27日(月) ～31日(金)	温泉イベント週間
	27日(月)	林 京子様 入所
	28日(火)	通報訓練・集合訓練(夜間想定～職員集合訓練)
	29日(水)	C a f e イチド
11月	1日(土)	米山チセ様、熊谷輝美代様 入所
	5日(水)	辻澤 廣様 入所、富良野保健所給食指導
	6日(木)	JAPANQUALITY様 来園
	8日(土)	三森和男様 富良野協会病院入院

	10 日 (月)		インフルエンザワクチン予防接種 (黄医師)
	11 日 (火)		インフルエンザワクチン接種① (下田医師)
	12 日 (水)		矢野政一様 富良野協会病院退院、理髪①
	13 日 (水)		陸上自衛隊上富良野駐屯地曹友会演奏会 感染症予防研修、理髪②
	17 日 (月)		南富良野小学校 5 年生 10 名「福祉の学習」 三森和男様 富良野協会病院退院
	18 日 (火)		インフルエンザワクチン予防接種② (下田医師)
	26 日 (水)		C a f e イチド
	27 日 (木)		法人内部研修 (虐待防止・権利擁護)
	28 日 (金)		開園記念祝典撮影会
	30 日 (日)		吉田 実様 退所
12 月	1 日 (木)		第 47 回開園記念祝典 東川国際文化福祉専門学校介護科 1 年生 2 名 (留学生) 実習 受け入れ～12 月 20 日 (土) まで
	3 日 (水)		法人定例監査
	4 日 (木)		川越正子様 富良野協会病院入院
	9 日 (火)		外国人介護人材育成支援協議会外国人受入れ説明会～東川町 新型コロナウイルスワクチン予防接種①、理髪①
	11 日 (木)		理髪②
	12 日 (金)		第 4 回理事会、消防設備点検 (富良野防災センター) 避難訓練 (夜間想定)
	17 日 (水)		富樫 キク様 富良野協会病院入院
	24 日 (水)		定塚 永子様 富良野協会病院入院
	30 日 (火)		太田ヤエ子様 富良野協会病院入院
1 月	1 日 (木)		元旦、中田外喜子様 富良野協会病院入院
	12 日 (月)		大居光夫様 退所
	13 日 (火)		今福百合子様 入所
	14 日 (水)		理髪①
	15 日 (木)		中田外喜子様 富良野協会病院退院、理髪②
	20 日 (火)		太田ヤエ子様 退所
	23 日 (金)		J A P A N Q U A L I T Y 様 来園
	26 日 (月)		富樫キク様 退所
	28 日 (水)		C a f e イチド
2 月	3 日 (月)		節分
	4 日 (水)		理髪①
	5 日 (木)		理髪②
	12 日 (木)		南富良野大乗会第 20 回法人研究発表会
	13 日 (金)		電気工作物点検 (電気保安協会)
	18 日 (水)		矢野政一様 富良野協会病院入院、C a f e イチド
	25 日 (水)		第 5 回理事会、法人内部研修会 (業務プロセス改善研修)
3 月	1 日 (日)		伊藤トキ子様 入所
	2 日 (月)		第 2 回評議員会
	3 日 (火)		ひな祭り
	4 日 (水)		法人定例監査
	9 日 (月)		矢野政一様 退院
	11 日 (水)		定塚 永子様 退所、理髪①
	12 日 (木)		理髪②
	16 日 (月)		松岡順子様 入所
	20 日 (金)		森川ヨリ子様、瀬屑みつ子様 富良野協会病院入院
	22 日 (日)		林 京子様 富良野協会病院入院
	23 日 (月)		第 6 回理事会
	24 日 (火)		法人内部研修会 (感染症対策)
	25 日 (水)		C a f e イチド
	26 日 (木)		林 京子様 北の峰病院転院
	27 日 (金)		南富良野町町長選挙不在者投票
	29 日 (日)		太田敏雄様 富良野協会病院入院
	30 日 (月)		第 3 回評議員会、小只壽子様 入所
	31 日 (火)		栗城有莉菜介護員 退職

3. 短期入所

氏 名	期 間	月 日
柴 山 ユリ子 様	4 日間	令和7年 4月 4日～ 4月 7日
大 町 チエ子 様	3 日間	令和7年 4月 5日～ 4月 7日
	10 日間	令和7年 4月 15日～ 4月 24日
	14 日間	令和7年 5月 7日～ 5月 20日
	5 日間	令和7年 6月 9日～ 6月 13日
伊 藤 トキ子 様	305 日間	令和7年 4月 30日～令和8年2月 28日
米 山 チ セ 様	3 日間	令和7年 6月 24日～ 6月 26日
	6 日間	令和7年 7月 9日～ 7月 14日
	28 日間	令和7年 8月 1日～ 8月 28日
	28 日間	令和7年 9月 10日～ 10月 7日
	5 日間	令和7年 10月 27日～ 10月 31日
乗 田 忠 彦 様	2 日間	令和7年 7月 29日～ 7月 30日
乗 田 昌 子 様	2 日間	令和7年 7月 29日～ 7月 30日
熊 谷 輝美代 様	12 日間	令和7年 10月 20日～ 10月 31日
直 原 ヒ デ 様	11 日間	令和7年 12月 9日～ 12月 19日
吉 田 義 明 様	22 日間	令和8年 1月 29日～ 2月 19日
	24 日間	令和8年 2月 23日～ 3月 18日
	6 日間	令和8年 3月 26日～ 3月 31日
小 松 光 子 様	53 日間	令和8年 1月 30日～ 3月 23日
高 橋 ミチ子 様	6 日間	令和8年 3月 13日～ 3月 18日
久保田 蓉 子 様	3 日間	令和8年 3月 27日～ 3月 29日